

第14回日韓スポーツ交流事業 成人交歓交流実施要項

= 文部科学省国庫補助事業 = < 日韓共同未来プロジェクト事業 >

1. 目的

2002年サッカーワールドカップ大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

2. 交流方式

日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式。

3. 主催

財団法人 日本体育協会

4. 共催(予定)

(財)富山県体育協会、(財)栃木県体育協会、(財)日本陸上競技連盟、(財)日本サッカー協会、
(財)日本テニス協会、(財)日本バレーボール協会、(財)日本ソフトテニス連盟、(財)日本卓球協会、
(財)日本バドミントン協会、(財)全日本ボウリング協会、(社)日本綱引連盟、(財)日本ゲートボール連合、
(社)日本エアロビクス連盟、富山県教育委員会、栃木県教育委員会

5. 事業内容

派遣]

(1) 派遣対象 (195名)

富山県 (22年度スポレク開催県) と栃木県 (23年度スポレク開催県) の成人男女 (30歳 ~ 70歳) 188名
本部役員 7名

(2) 派遣期間 平成22年4月22日(木) ~ 28日(水) 7日間

(3) 競技 1競技

< 各競技別派遣人数構成 >

県名	富山県 128名							栃木県 60名				本部役員	合計
競技	サッカー	バレーボール	ソフトテニス	卓球	ボウリング	ゲートボール	綱引	エアロビクス	陸上競技	テニス	バドミントン		
人数	18	18	18	16	12	18	12	16	24	18	18	7	195

(4) 会場 大韓民国 釜山広域市

(5) 経費

日本代表団参加料として1人1万円の負担。

その他派遣に関わる下記の経費は (財)日本体育協会の負担。韓国国内での滞在費は国民生活体育会の負担。

- a. 集合、離散に関わる国内交通費(但し、自宅から県体育協会が定める集合場所までの経費は自己負担)
- b. 前泊に伴う宿泊費(日程上、必要が生じた場合)
- c. 渡航費(但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
- d. 旅行傷害保険
- e. ユニフォーム (競技用ユニフォームは含まない)

受入]

(1) 受入対象 (195名)

韓国の成人男女 (30歳 ~ 70歳) 188名

韓国本部役員 7名

(2) 受入期間 平成22年10月15日(金) ~ 21日(木) 7日間

第23回全国スポーツ・レクリエーション祭参加を中心とした日程

(3) 競技 1競技

< 各競技別人数構成 >

競技	陸上競技	サッカー	テニス	バレーボール (ソフトバレー)	ソフトテニス	卓球	バドミントン	ボウリング	綱引	ゲートボール	エアロビクス	本部役員	合計
人数	24	18	18	18	18	16	18	12	12	18	16	7	195

(4) 会場 富山県各地 (第23回全国スポーツ・レクリエーション祭開催地)

(5) 経費 (財)日本体育協会負担